

■先天性の斜視と毎日の夜尿が改善したケース

日本ホメオパシーセンター名古屋本部
JPHMA 認定ホメオパス No. 0510
HMA 認定ホメオパス No. 1517
ZEN メソッド修得認定 No. 0133
松本 美千代 (まつもと みちよ)

【目的及び主訴】

クライアント：5歳 女性 主訴；左斜視（先天性）と夜尿

・左の眼が斜め外側の上に行く。メガネ（補助器具）では良くならないと言われ、手術を勧められているが避けたい。視力はある。首をかしげるとよく見える。生まれた時に、すでに誰が見てもわかる斜視。但し、常時ではなく、精神的に不安なときや怖い時に、疲れた時に。普段は目は正常位置

・夜尿は毎日。昼寝でも排尿してしまう。（笑ったときや咳などでの尿漏れはない）
・非常に両親の言動に気を使うタイプ。怖がり、すぐ疲れてしまう。虚弱体質。寒がり。お腹が弱い

【方法及びタイムライン】

妊娠中：インフルエンザワクチン

助産院にて出産 生下時より時々斜視。

4か月～7か月 BCG 3種混合2回

1歳1か月 MR 両親が不仲になる

1歳8か月 3種混合

3歳 額を打って切る（母の不注意）、日本脳炎ワクチン2回

走っていてぶつかって額を切る、補助メガネを始める

4歳 転んで本棚に耳をぶつけて切る 妹が生まれる 両親が激しく言い合い 不仲

5歳 メガネの使用をやめる /母と祖父母が言い争う 不仲

主なレメディー

抗疥癬として Nat-m.、Caust.、Sep.、Calc-p.、Nat-c. などをLMポーションシーで

メインとして Bell.、Sec.、Gels.などをLMポーションシーや液体Cポーションシーで

サポートとして、Berb-v φやEquis φなど。加えてTSを1日3回食前。（主にKali-p.、Calc-p.、Calc-f.）

食事は、小麦製品が多く、疲労困憊しており、関連性が疑われたためしばらく小麦製品と甘い物を極力減らしてもらった。2年間ほどレメディーを続け、ほぼ全て改善。

【結果】

<1回目> 妊娠中のインフルエンザワクチンを考慮し、最初にワクチンレメディーをとってもらった。

朝) Nat-m. LM01

夜) Bell. LM03 +Gels. 6C +Sec. LM03

随時) 食前1粒 Kali-p. 9X +Calc-p. 9X

随時2) MT) Thu-j-VOM5

1 : 22# 1. 部位 - 1. 頭部 - 3. 目 - 目全般 :

2 : 1026# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 動き - 不随意の :

3 : 1745# 4. 基調 - 1. 基調 - 3. 精神 - 精神的影響全般から :

4 : 451# 2. 系統 - 2. 泌尿器 - 2. 排尿 - 不随意の(造尿症) : - 夜、寢床で(夜尿症) :

5 : 360# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 5. 嫌悪および欲求 - ミルク(乳)を - 欲する :

6 : 377# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 5. 嫌悪および欲求 - 水を、嫌う :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Bell.	5	16	4	2	3	4		3			
2	Stram.	5	14	2	4	2	3		3			
3	Nux-v.	5	13	3		4	2	1	3			
4	Bry.	5	13	3		3	3	2	2			
5	Caust.	5	12	3	2	3	3		1			
6	Staph.	5	12	3	2	4	1	2				
7	Rhus.	5	11	3	1	2	4	1				
8	Nat-m.	5	10	2		3	2	1	2			

Bell、Nat-m : TBR

Sec : AllenMM157 斜視(出典64) : 目

Gels : インフルエンザと斜視を考慮

TS : 主に神経・筋肉・痙攣・衰弱などを念頭に選択

斜視が少し改善(毎日外れるが幅が減った)。発熱、夜尿は変化なし。

<2回目> 夜尿に変化がないためNat-m. からCaust. に変更(前回TBRより)

朝) Caust. LM_02 +Sep. LM_02

夜) Berb-v φ +Bell. LM_04 +Gels. 6C +Sec. LM_04 +Puls. LM_04

随時) 食前1粒 Mag-p. 9X +Kali-p. 9X +Calc-p. 9X +Calc-f. 9X

随時2) MT) Thuj-VOM5

Caust : TBR (前回)、夜尿

Bell、Sec、Gel : 前回から引き続き(斜視の改善があったため)

Sep : ホルモンの問題(抗利尿ホルモンなど)

Puls : QX-SCIO、母親の希望

TS : 主に神経・衰弱・筋肉・痙攣などを念頭に選択

※斜視がかなり改善。緊張すると少し出る程度に。夜尿は変化なし

<3回目> 夜尿の改善が見られないので、夜尿をメインに選びなおす

朝) Nat-m. LM_03 +Calc-p. LM_03

夕) サポート φ 腎臓 +Sec. LM_05 +Puls. LM_05 +Gels. 6C

夜2) Op. LM_05 +Bell. LM_05 +Tub. LM_04

随時) 食前1粒 Sil. 12X +Mag-p. 9X +Kali-p. 9X +Calc-f. 9X

1 : 451# 2. 系統 - 2. 泌尿器 - 2. 排尿 - 不随意の(造尿症) : - 夜、寢床で(夜尿症) :

2 : 817# 3. 全般 - 2. 睡眠 - 1. 睡眠 - あまりにも深い(熟睡) :

3 : 2153# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 眼り - 間 :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Op.	3	11	3	4	4						
2	Puls.	3	11	4	3	4						

Op、Puls : TBR

Bell、Sec、Gels : 前回から引き続き (斜視に改善が続いているため)

Tub : QX-SCIO、アレルギー他

Calc-p : QX-SCIO、アレルギー、筋肉・神経・不安からの痙攣など

TS : 主に成長、緊張緩和、筋肉、疲労、などを考慮

※ひどい風邪を引いた。夜尿は変わらず、斜視はだいぶ良くなってきている。野菜が食べれるようになってきた。緊張が少し緩和している気がする。

<4回目>風邪がひどいため、そちらにシフト。前回から残っているレメディーをなくなるまで続ける

サポートφ腎臓 +Sec.LM_05 +Puls.LM_05 +Gels.6C (前回から続いているもの)

朝) Calc-p.LM_04 +Hep.LM_04 +Kali-c.LM_04

夜) Tub.LM_05 +Bry.LM_06

随時1) Caust. 200C

随時2) Kali-p.9X +Sil.9X +Calc-f.9X +Kali-s.12X

1 : 675# 2. 系統 - 6. 体温調節 - 1. 寒気 - 寒気全般 : - あまりにもたやすく寒気を感じる傾向がある :

2 : 577# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 4. コリーザ (鼻感冒、鼻カタル、鼻かぜ) - コリーザ - 流れる(鼻汁が出る) :

3 : 609# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 6. 気道分泌物(鼻汁および痰) - 色 - 黄色い - 鼻汁 :

4 : 698# 2. 系統 - 6. 体温調節 - 3. 熱さ - 乾いた(熱い乾燥肌;熱に伴う発汗に欠ける) :

5 : 1158# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 弱さ(無力症、無気力、衰弱) : - たるさ(倦怠感、疲労や飽き、退屈を感じるこ) :

6 : 582# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 5. 咳 - 吐出物 - のある :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Puls.	6	24	4	4	4	4	4	4			
2	Phos.	6	20	4	3	3	4	2	4			
3	Ars.	6	20	4	4	3	4	1	4			
4	Calc.	6	19	3	3	3	3	3	4			

Kali-c、Calc-p : TBR・QX-SCIO他

Caust : バナジープロトコル尿失禁、以前のTBRより

TS : 主に疲労、衰弱、神経、排出を念頭に選択

※斜視が若干悪化。風邪の後気管支炎。大きなイボ。夜尿は2回だけない日があったが変化なし。

<5回目>斜視の悪化があるため、前々回まで続けていたものを再開。夜尿は選択しなおす。

朝) Calc-p.LM_05 +Nat-m.LM_05 +Ph-ac.6C

夜) サポートφ大腸 +Sec.LM_06 +Gels.6C +Bell.LM_06

随時1) Mez. 200C 1砂糖玉 2日1回

随時2) 液体Hyos. 200C 2日1回

Bell、Sec、Gels : 前回からの続き (TBR、AllenMM、他)

Hyos : QX-SCIO、バナジープロトコル尿失禁

Mez : QX-SCIO、バナジープロトコル疣

Calc-p : 前回からの続き

Nat-m : 前々回からの続き

Ph-ac : 疲れ、消耗

※夜尿の変化は特に無し。斜視の方は大分いい。極たまに、ボーっとしているとき少し外れている感じ。

< 6回目 > 夜尿に変化が見られないため選択しなおす。精神的な理由に焦点を置いて、赤ちゃんをし直す。おしめを変えるときに赤ちゃんを堪能してもらう。(おしめが外れそうな時妹が誕生)

朝) Calc-p. LM_06 +Nat-m. LM_06 +Puls. LM_07

夜) 液体 Equis. 200C +Hyos. 200C +Kali-p. 9X +Calc-p. 12X

随時1) エクイシートムφ +Sec. LM_07 +Gels. 6C +Apis 6C +Bell. LM_07

随時2) Mag-p. 9X +Zinc. 12X +Calc-f. 9X +Sil. 9X

Calc-p、Nat-m、Puls、Hyos、Bell、Sec、Gels : 以前からの続き

Equis : ロビンマーフィーMM

TS : 成長、神経、筋肉、疲労、などを念頭に選択

※夜尿に変化はなし。斜視は極々まれにあるが、遠くを見たりボーっとしたりするときでる。

< 7回目 > 夜尿に変化がないため選択しなおす。ホルモン関係の不調を、これまでとは視点を変えて選びなおす。成長が遅い感じ、体温が低くととても寒がり、怖がりなど考慮。

朝) Berb-v φ. +Nat-c. LM_07 +Sec. LM_08 +Bell. LM_08 +Gels. 6C

夜1) 液体 Acon. 200C +Ign. 200C +Coff. 200C

随時) 液体 Morg. 200C +Gaert. 200C +Thym-gl. 12X +Thyr. 12X +Turq. 6C

Sec、Bell、Gels : 以前からの続き

Acon : RA228尿失禁、目は不自然な方向を向き、足は痙攣するように引きつっている、バナジープロトコル (ショック)

Nat-c : CK541夜、おねしょをする (子供) (Htb.)

Ign、Coff : バナジープロトコル (ショック)

Thyr : 子供の夜尿 (ホルモンの問題)

Thym-gl : 成長の問題

Turq : 思ったことが言えない

Morg、Gaert : 腸の問題

※夜尿は極まれに起きるまで改善。斜視もほとんど改善に至る

【考察】

斜視については、TBRとAllenMMで、かなりの改善が早々にあった。また、先天性ということだったが、母親が妊娠中及び妊娠前に接種したインフルエンザのワクチンも少なからず影響したのではないかと思う。Bell.をとらなかつた時期に悪化したため、メインはTBRで高ポイントであったBell.がヒットしていたと思う。また、夜尿はCKにおねしょの記載がArs.とNat-c.のみであり、これらを選択するのに時間がかかったのは反省点。ただ、甲状腺のサポートも良かったのではないかと思う。

(別事例で小学4年生男子の毎日続いてきた夜尿がThyrで、1か月で完治) 改善まで2年間、合計7回

の相談会。TBR、MMP、AllenMM、バナジープロトコル、ロビンマーフィーMM、ホメオパシーin Japan、リンク（ドリス・ボーション）、などを参考。

カテゴリー：[医原病・薬害] [子供]